

製品名: eIF5A ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85241**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.62mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 17 kDa; Observed MW: 17 kDa

抗原情報

遺伝子名	eIF5A
別名	EIF-5A; EIF5A1; eIF5A1; Eukaryotic initiation factor 5A
遺伝子 ID	1984.0
SwissProt ID	P63241
免疫原	ヒト eIF5A の合成ペプチド

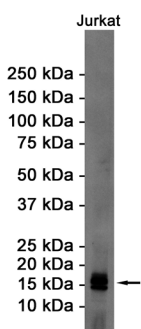
背景

翻訳伸長に関与する mRNA 結合タンパク質。mRNA のターンオーバーレベルで重要な機能を持ち、おそらくデキャッピングの下流で

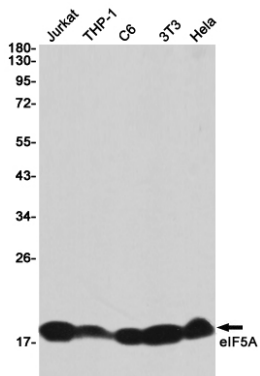
作用する。アクチンダイナミクスと細胞周期の進行、mRNAの分解に関与し、おそらくストレス応答と細胞壁の完全性の維持に関与する経路にも関与している。シンテニン SDCBP と共に、p53/TP53 および p53/TP53 依存性アポトーシスの調節因子として機能する。また、TNF- α を介したアポトーシスも制御する。

研究分野

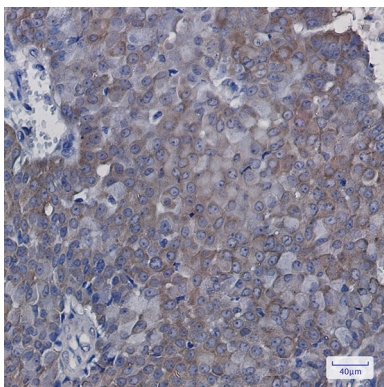
画像データ



eIF5A 抗体を使用した Jurkat 溶解物中の eIF5A のウエスタン ブロット分析。



eIF5A 抗体を使用した、Jurkat、THP-1、C6、3T3、Hela 溶解物中の eIF5A のウエスタン ブロット分析。



eIF5A 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。